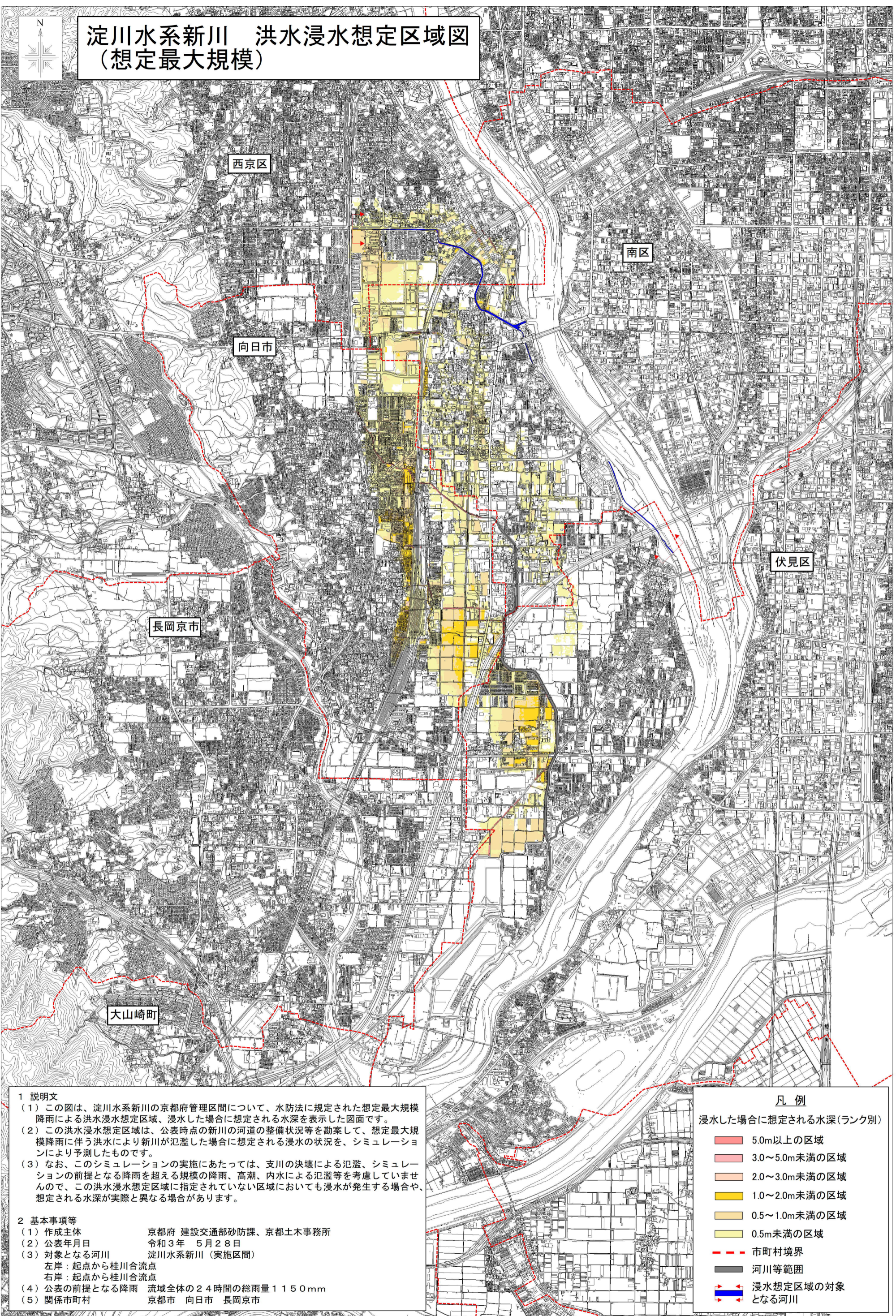




# 淀川水系新川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



## 1 説明文

- (1) この図は、淀川水系新川の京都府管理区間について、水防法に規定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の新川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により新川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、京都土木事務所
- (2) 公表年月日 令和3年 5月28日
- (3) 対象となる河川 淀川水系新川 (実施区間)  
左岸：起点から桂川合流点  
右岸：起点から桂川合流点
- (4) 公表の前提となる降雨 流域全体の24時間の総雨量1150mm
- (5) 関係市町村 京都市 向日市 長岡京市

## 凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0m以上の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の対象となる河川

「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 2JHs 315」